

プレーパーク レポート

4/26
(日)

今回から、秩父市内の幼稚園・保育所（14か所）にもチラシ配布を行いました。その反響もあり、単独開催としては歴代でも上位に入るほど、多くの方にご参加いただきました（164名）。いつもの園や学校を越えて、新しいお友達と自然につながるのも、プレーパークならではの魅力。小さなお友達の参加も増え、年齢の違う子どもたちが混ざり合いながら遊ぶ、あたたかな時間となりました。



未就学児のお子さんをお持ちのご家庭が大半を占め、お家の方々もまだ子育てを始めたばかりの若いお父さんお母さんがいらっしゃいました。お子さん方は場内どこにいてもお家の方を探し、移動するにも大人と手をつなぎながら、また遊びの材料を手取るのもおそるおそる、という様子でした。スクリーンタイムが子どもたちの発育を妨げると言われるほど、子育ての多くの時間をスマホやゲームに奪われてしまっている昨今、プレーパークではどの子もスマホやゲームの存在を忘れていた様子で、こども本来の行動が見られたことは嬉しい発見でした。

場内は芝生中心部に段ボール円筒、廃材を生かした木工、シャボン玉を配置。受付付近東屋内にスーパーボールのクラフト、ロープのブランコ。木陰にボディペイントとベビースペース。焚火周辺はとよちゃん発案の「こども神輿」が登場し、にぎやかにそれぞれの遊びに没頭しました。

焚火は午後から風が吹くとの予報で、午前中にオキにしてもらいました。そして早めにごども達の担当にマシュマロと串を持たせて配布開始しました。全ての方に行き渡り、おかわりも落ち着いたところで焚火を消化。そのため予定していたクラックビー玉の製作は断念しました。



手作りシャボン玉コーナーでは、ゆみちゃんがシャボン液の配合を担当してくれました。絶妙な配合のおかげで、大きなしゃぼん玉や、ふわふわと長く漂うしゃぼん玉がたくさん生まれ、子どもたちは夢中になって空を追いかけていました。

道具には、うちわの骨を再利用。「こんなものでもできるんだあ!」と、子どもたちだけでなくママたちからも驚きの声が上がっていました。身近な素材から遊びが広がっていく様子に、大人も思わず童心に返るような時間となりました。

手作りスーパーボールは、あいなちゃん親子が、調合済みの飽和食塩水を持ってきてくれたおかげで、参加者の全員が成功しました。スーパーボールには洗濯石鹸、着色料、飽和食塩水が必要です。材料をゆっくりかきまぜていると出てくるオリを、集めて丸めて乾燥させたらできあがりです。今回は食紅の代わりに、ボディペイント用の絵の具を使用しました。子どもたちは夢中になって楽しんでくれましたが、その分お洋服にもカラフルな思い出が…。改めて、事前のご案内の大切さを感じる時間にもなりました。

こども神輿はとよちゃんと強矢さんが数時間かけて作ってくれました。竹と木切れでできているので本体は軽いのですが、ここにこども3人が乗り、数名がぶらさがり…100kgほどになったお神輿を大人とこども6人で運ぶとかなりの重量感です。大人たちも一緒に汗をかきながら楽しみました。



ご協力いただいた店舗様/企業様

【チラシの掲示/配置/プレーパークで使えるような廃材のご提供】

両神道の駅、両神温泉業師の湯、ローソン 小鹿野飯田、綿半、ラコマート、ウエルシア、ファミリーマート下小鹿野、セブン小鹿野バイパス、セブン下小鹿野、(株)イチワタ、亀吉パン、コメリ、一三三屋、加藤屋洋品店、近藤金物店、大塚金物店、八宮松雪堂、村上商店、(株)菊屋、肉の丸清、中野酒店、おもちゃのツカモト、村上文具、トミモ化粧品店、アライパン屋、ユニクス秩父、(株)源作ワイン、ふるさと両神蒟蒻専門店、小鹿野図書館、エネオス小鹿野バイパスSS、太田甘池堂、須崎旅館、カインズ秩父店、(株)大野毛糸店、ヤマサ花店、トキワスーパー、パナピット・エルフ、マスダプロパン、越後屋旅館、巨香の郷、秩父富士

オンライン情報発信、その他掲載不可の企業様もいらっしゃいます。

お名前は記載できませんが、材料などをご提供いただきました皆様。

地域の遊び場作りにご協力いただきまして誠にありがとうございます♡